



君の世界に芽生えるものは

くおんじゅく

久遠塾

vol. 75



久遠塾 ☎ 090-3489-2754 13:00~20:00

メールアドレス shiranuka.kuon@gmail.com

久遠塾で進路サポートを行った
三浦さんを紹介します

■三浦和真さん 釧路公立大学経済
学部経済学科合格

私は高校2年生の10月頃、地元釧路の大学への進学を決意しました。試験は小論文と面接があり、約1年間、塾で小論文対策を受講しました。その内容は間違えやすい語句や表現の対策など、小論文の書き方の型を学ぶところから始まり、その後、過去の問題を活用した実践形式の小論文の作成練習等で、小論文を書き慣れる経験と知識を身に付け、最後の仕上げとして、実際の入試と同じように制限時間内に指定文字数を埋める訓練をしました。

面接試験対策は塾の先生に大学入試の面接でよく聞かれる質問をピックアップしていただき、それに対する回答を自分で考えました。そして、担任の先生だけではなく、校長先生や多くの先生方に面接練習をお願いし、アドバイスをいただきました。

これから受験する皆さんには、入試や就職面接の本番で「受かるぞ」という気持ちを強く持ち「熱くなりすぎない」ということを大切にしたいと思います。もちろん、気合いも大切ですが「ここの一番の時には冷静であるべき」というのが私の持論です。入試の当日は緊張しました。その際は、ゆっくり深呼吸をして頭は冷静に、かつ前向きな姿勢と笑顔を忘れずに挑むことが大切です。熱くなつて勢いに任せず、冷静に、今まで練習してきたことを思い出しながら臨めば、合格を勝ち取ることができると思います。

以上が三浦さんの合格体験記です。今年度の大学進学者は2人でした。

久遠塾では、大学進学対策講習のほか、看護専門学校進学対策講習も開講しています。また、進学対策だけでなく、公務員試験対策講習や筆記試験のある民間就職試験対策の

講習も開講しています。就職者の合格体験記も今後紹介します。

退任のあいさつ

■塾講師 柴澤大夢

3月末をもって、久遠塾講師を退任することになりました。

令和3年5月に着任した当時は、久遠塾が公民館から白糠高校図書室に移転してすぐの時期でした。まだ新型コロナウイルスが流行していたこともあり、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置により、開塾時間を短縮せざるを得ない日々が続きました。塾の運営が思うようにできなかったことを今も鮮明に覚えています。あれから4年11カ月が経った今、昼休みや放課後には、たくさん生徒が来塾してくれるようになりました。学習に向かう姿勢や雰囲気も大きく変わり、日々の成長を間近で感じられるようになると共に、塾が生徒の居場所の一つとして根付いてきたことを実感しています。

こうした変化は、生徒の努力はもちろんのこと、白糠高校の先生方をはじめ、保護者の皆さま、地域の皆さまの温かいご支援があってこそ実現したものだと感じています。

白糠町で過ごした時間の中で、地域の文化や皆さまの温かさに触れる機会に恵まれました。特に、白糠吹奏楽団の活動に参加し、練習や演奏会を通して地域の方々と同じ時間を共有し、音楽でつながることができたことは白糠での暮らしをより豊かに温かいものにしてくれました。教育の場だけでなく、地域の文化活動にも関わることができたことは、私にとって忘れられない大切な経験となりました。

この春からは、地元宮城県に戻ることを決めました。白糠で得た経験を大切にしながら、地元での新たな生活を始めたいと思っています。

白糠町で過ごした時間は私の「宝物」です。これまで関わってくださったすべての皆さまに心より感謝を申し上げます。お世話になりました。



柴澤大夢講師近影